

国立大学図書館協会理事会
文書回議（平成 16 年 8 月 17 日）議事要録

1．職員の海外派遣について

（平成 16 年 8 月 10 日付け国大図協第 16-54 号）

会員館職員の ICOLC 会議と日韓 ILL / DD 合同会議への派遣、及びこれらに伴う協会予算からの支出について、事務局より別紙の通り提案があり、承認された。

職員の海外派遣について（案）

1. ICOLC会議への派遣

(1) 平成16年度

- ・派遣職員： 山本和雄（茨城大学学術企画部学術情報課図書館専門員）
- ・日 時： 平成16年10月28日～30日
- ・場 所： スペイン バルセロナ
- ・旅 費： 国公立大学図書館協力委員会が負担する

(2) 平成17年度

- ・派遣職員： 未定（2名）
- ・日 時： 平成17年 4月11日～13日
- ・場 所： 米国 ボストン
- ・旅 費： 1名分は国公立大学図書館協力委員会が負担する。もう1名分は国立大学図書館協会の負担とし、平成17年度予算に事業費（活動費）として予定する。

2. 日韓ILL/DD合同会議への派遣

- ・派遣職員： 栃谷泰文（旭川医科大学教務部図書館情報課長）
早瀬 均（東京学芸大学学術情報部長）
井上 修（三重大学図書・情報部情報サービス課長）
荒木啓二郎（九州大学附属図書館副館長）
- ・日 時： 平成16年 9月15日～17日
- ・場 所： 韓国 ソウル・韓国教育学術情報院（KERIS）
- ・旅 費： 3名分は国立情報学研究所が負担する。残り1名分は国立大学図書館協会の負担とし、予備費から支出する。（10万円程度を想定）